

ARCHITECTS

STUDIO JAPAN

A-Collection II

[別冊 2006 ASJ登録建築家年鑑]

[巻頭特集]

住宅を建てるということ

[対談]

イタリアで再確認した
日本人の良さ

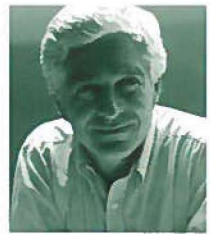




ステファノ・ジョバンノニ
(Stefano Giovannoni)

1954年 ラ・スペツツィア生まれ
1978年 フィレンツェ大学建築学部卒業後、ミラノで建築・デザイン活動を始める。
1979年 フィレンツェ大学建築科、ミラノ・ドムスアカデミー、等で教鞭をとる。

建築からインテリア、プロダクトまで幅広く手がけるが、特にプラスチックに精通している。主なクライアント、セイコー・コクヨ・アレッシ・Flos・Magis。いくつかの作品がボンビドーセンター・MOMAのコレクションに選ばれている。



ルカ・スカケッティ
(Luca Scacchetti)

1952年 ミラノ生まれ
1975年 ミラノ工科大学建築学部卒業
1975年から1980年までデザイン方法論、世界大戦間のミラノ地方建築用語変遷等、多くの随筆や論文を執筆。

1990年 ミラノIstituto europeo di designの学部長

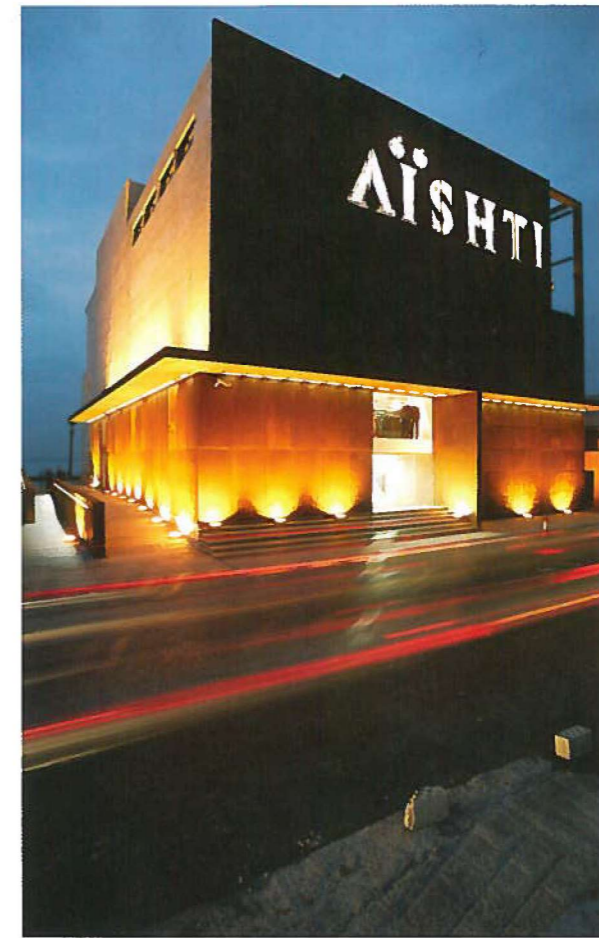
1994年 ミラノ、ブレラ美術大学で建築の要素構成を、2002年よりミラノ工科大学デザイン学部で教鞭をとる。Istituto di europeo di designの協力で、4年サイクル(1991~1994年)の講演「イタリア建築」を行う。



スタジオ パリゾット&フォーメントン
(Studio Parisotto & Formenton)

●アルド・パリゾット
(Aldo Parisotto)
写真右下
1962年 モンシェリツェ(バドヴァ)生まれ
1988年 ヴェネチア・建築学科卒業、
【ジェームス・スターリン指導教授】
1989年 マッシモ・フォーメントン氏と
コラボレーションを組む
1996年 ヴェネチア・建築専門学校にて
教鞭を執る
2000年 トリエステ・建築学部室内建築の講師

●マッシモ・フォーメントン
(Massimo Formenton)
写真左上
1963年 バドヴァ生まれ
1989年 ヴェネチア・建築学科卒業
1990年 アルド・パリゾット氏とコラボレーショ
ン組む



ダレッサンドロ・マッシモ & アソシエート
(D'Alessandro Massimo & Associati s.r.l.)

1986年ダレッサンドロ(ローマ サビエンツァ大学建築学部教授)を中心に、チェチリア・チェッキニー、アントニオ・ルケッタ、パオロ・パノッキの4人でスタジオを創立。主に建築、公共デザイン、インテリアを手がける。代表作、ウンベルト・プリモ病院(ローマ)、Villa Pamphiliの橋(ローマ)、電話ボックス(ローマ)。他のメンバーは、S.ミルツァ、B.P.グリッフィ、M.ベヴィラクア。ローマの歴史ある地区トラステヴェレにスタジオがある。

